

令和7年度「北九州市中小企業技術開発振興助成金」 採択企業の技術開発の概要

有限会社 AID

〈開発テーマ〉

超小型水素ステーションの開発

〈開発内容〉

70MPa の水素を運搬できる高圧水素モジュールから車両などの燃料タンクに対して水素を圧力差で充填するためのディスペンサー（充填機）の開発を行う。

これにより、従来型ステーションを設置できないような狭小地での水素供給やメンテナンス、トラブルによって運用停止しているときのバックアップ供給が可能となる。



株式会社アダチスポーツ

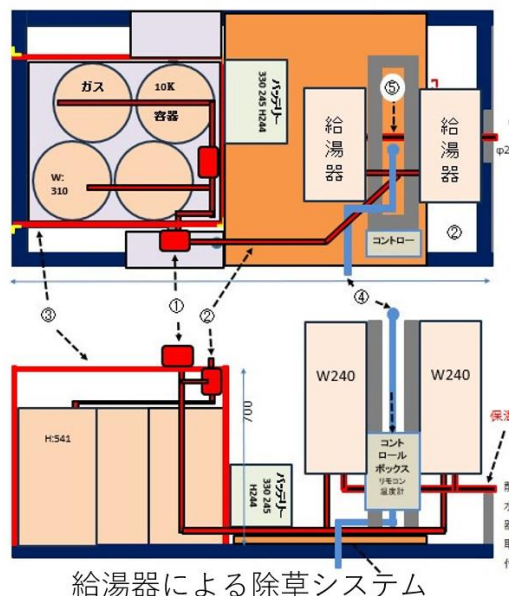
〈開発テーマ〉

ガス給湯器を利用した熱水による除草システムの開発

〈開発内容〉

騒音と二酸化炭素の排出を抑える液化天然ガスを熱源とするガス給湯器を利用した除草システムの開発を行う。

これにより、環境への負荷を低減することができることに加え、高熱水が根元に到達することで外来植物であるメリケントキンソウを根絶することができる。



九州鉄道機器製造株式会社

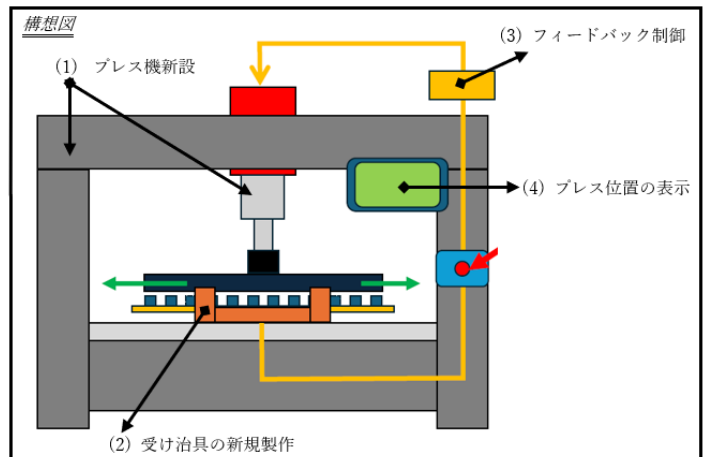
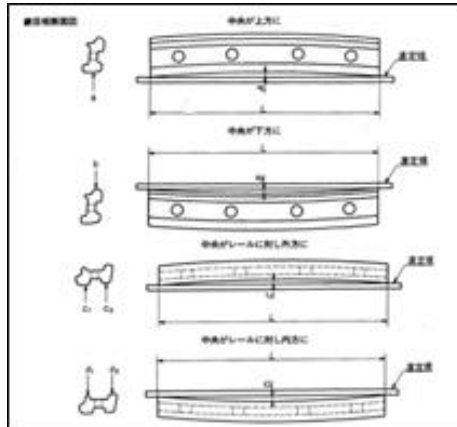
〈開発テーマ〉

継目板熱処理後の矯正作業の自動化を目指した、変位制御の出来るプレス機能の導入と、ロボット導入に向けた矯正作業のデジタル化

〈開発内容〉

熱処理後の継目板の変形状態をリアルタイムに計測するシステムと継目板の矯正位置と強度を状態に応じて適切なプレス加工を行うシステムの開発を行う。

これにより、熱処理で変形した状態を数値化（デジタル化）し、最適な矯正条件を見える化するとともに、ロボット導入時に向けたソフト開発及びシステムの構築を行う。



GOMI ソリューションズ株式会社

〈開発テーマ〉

窒素ガスによる無酸素化型廃棄物資源化装置の開発

〈開発内容〉

無酸素状態の構築手段として PSA（Pressure Swing Adsorption）式窒素ガス発生装置を新たに導入し、既存の過熱水蒸気方式に代わる「窒素ガスによる無酸素化型」廃棄物資源化装置の開発を行う。

これにより、既存の水蒸気よりもエネルギー効率の良い廃棄物処理が可能となる。

